

新宿区立北新宿図書館パスファインダー

戦時下の暮らし、生活 の調べ方

🔍 はじめに

パスファインダーとは疑問や問題を解決するために図書館の資料や情報を探す際に参考となる資料や情報源、調べ方を紹介する「テーマ別の手引き」のことです。

今回は『戦時下の暮らし、生活』をテーマに調べ方の一例をご紹介します。

🔍 検索キーワード

「戦時下の生活」「配給制」「国民服」「勤労奉仕」「太平洋戦争」
「日中戦争」「防空壕」「空襲」「疎開」

🔍 図書館の本で調べる

図書館の本は背表紙のラベルにある「請求記号」によって分類されています。

『〇』に関する資料は主に分類番号を列挙（例：101, 102, 103）です。

資料名	資料コード	請求記号(所蔵館)
戦時下の暮らし	0060664022	210.75 セ (中央)
非国民な女たち	0660153061	367 イ (北新宿)
あの頃のこと	0650184000	J6 ヨ (北新宿)
東京大空襲・戦災資料センター図録 いのち	0660215557	210.7 ト (北新宿)
いまだから伝えたい戦時下のこと	0050641832	210.75 セ (中央)

🔍 インターネットで調べる

●総務省

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/situation/state/index.html)

国内各都市の戦災の概況を確認することができます。

●みたかデジタル平和資料館

(<https://www.city.mitaka.lg.jp/heiwa/>)

戦争関連の写真資料を見ることができたり、戦争を体験された方々の話を動画で聞くことができます。

※インターネットは手軽に情報収集ができますが、情報の発信源や更新日に気を付ける必要があります。

🔍 類縁機関で調べる

●東京大空襲・戦災資料センター（江東区）

(<https://tokyo-sensai.net/>)

東京大空襲での被災品・被災写真・被災地図や東京大空襲を体験した方の記録などがあります。

●昭和館（千代田区）

(<https://www.showakan.go.jp/>)

昭和時代に国民が経験した戦争の資料や情報を収集し、展示を行っています。

🔍 現地に訪れる

●旧日立航空機立川工場変電所（東大和市）

(<https://www.city.higashiyamato.lg.jp/bunkasports/museum/1006099/1006102.html>)

昭和 13（1938）年に軍用機のエンジンを製造するために建設された軍需工場。

太平洋戦争末期に空襲を受け、その痕跡が今も残っています。

●都立横綱町公園（墨田区）

(<https://tokyoiraikyoukai.or.jp/park/history.html>)

大正時代の陸軍被服廠（ひふくしょう：軍服などを作る工場）の跡地にある公園。

公園内には付帯施設として東京都慰霊堂と東京都復興記念館があります。

🔍 主な戦争記念碑とモニュメント

●平和のモニュメント（新宿区役所本庁舎前）

昭和 61 年（1986 年）に宣言された「新宿区平和都市宣言」を記念し、正面玄関前の柱に宣言文を記した青銅板が設置されています。

●忠魂碑（新宿 2 丁目・新宿御苑付近）

昭和 3 年（1928 年）に再建された慰霊碑です。日露戦争で内藤新宿町から出征した方々の名前が刻まれています。

●平和の女神像（高田馬場駅前）

高田馬場駅前の広場に設置されている平和を祈念する像です。

🔍 レファレンスカウンター

図書館のカウンターではレファレンスサービス（調べもの相談）を実施しています。何か調べものがあるときは図書館職員も一緒に調査いたしますので、お気軽にご相談ください。